



12・5・27(日)
南NEWS NO11

全日本 12B 予選 決勝リーグ

2012.05.06 富士森 G

○南八王子 SC 1-3 シルク SC (前半 1-1)

得点：平山君

○めあて コーティングとアジリティで勝つ

前の週に雷雨で中止になった為、前半 12 分、1-1 から南のスローインで再開されました。南は試合に出れない谷口君の代わりに CB に小山君を置き、SB に小笠原君を起用して挑みました。

前半は相手の速い FW の子に小山君がしっかりとチェックをいれて自由にさせませんでした。裏をとられてもつるベラインをしっかりとっていた小笠原君がナイスなカバーリングをしてピンチを防いでいました。5 分 5 分の展開で前半終了。

点を取らないと中央大会に進めないののでパワープレイも考えましたが、南のサッカーを最後までやり抜こうと思い、バイタルエリアからはドリブルで勝負、芝なのでミドルシュートも狙おうと作戦を決めて後半に挑みました。

攻めているのにゴール前で決めきれず相手の左サイドカウンターをもらいプルバックから中央をシュートされ失点。平山君が「あきらめるな！とり返そう！」と声を大きく出し、南も左の SB 森久保君から SH 小林君と攻撃を仕掛けますが、相手の右 SB10 番の固い DF に阻止されてしまい逆にまたも左からのサイドアタックをもらいプルバックから中央をシュートされ追加失点。この時点で南の子は声が出なくなり気持ちが無くなってしまいました。

大量失点につながる場面を GK 阿部君のナイスセーブと交代で入った山崎君のナイスクリアでなんとか守り 1-3 で試合終了。

4 位決定！中央大会に進めない瞬間でした。

成果として守りの要の谷口君がいない DF 陣はとても頑張っていたと思います。GK 阿部君の声、CB 小山君のラインコントロール、SB 森久保君と小笠原君のサポートはとても良かったです。

反省としては愛宕戦のようなアジリティが出ていませんでした。点を取りたいので前掛りなのはありますが、MF3 人が取られたら取り返しに行かないと失点につながります。

攻撃もゴール前、体ごとゴールに突っ込む気持ちが無いと決定的な点が取れません。ドリブルも相手にぶつけているのでまだまだ練習が必要です。コミュニケーションをもっと良くすれば攻撃にも厚みが出ます。

秋の大会この悔しさを喜びに変えるため GANBA!

b y 阿部コーチ

惜しくも全日本中央大会は逃しましたが 12B49 チーム中 4 位はとても素晴らしいと思います。子供達は本当に良く頑張りました。

最後に応援してくれた保護者の皆さん、OB の先輩達、少女部のコーチ、C クラスコーチ、女子部のママさん、グラウンドを使わせて頂いた Jr ユースコーチ、5 年生の練習をみていただいた B クラスコーチ、本当にありがとうございました。

子供達と一緒にまた頑張りたいと思いますので、その時はまた応援お願い致します。

クラスコーチ一同



春季カップ 4 年生(白チーム)の結果

2012 年 4 月 30 日 ブロック 2 戦目 会場：鐘水小学校

○テーマ：アプローチを早く：ドッチング(囲んで取る)：コーティング

○南八王子 3-0 鐘水 前半 1-0 得点者 小澤君 荒引君 佐藤君

練習場所が広く取れたので、ドッチングの練習に時間を取り試合に臨みました。相手は蹴ってくるチームでしたが、小澤君、富山君、矢野君が前線からの早いアプローチでボールを奪いドリブルでゴールに向かいシュートを打ちますがなかなか決まりません。

相手の攻撃は珍部君、佐藤君、荒引君、梶谷君がしっかり守りシュートを打たせませんでした。前半 12 分待望の先取点は佐藤君のドリブルシュートがポストに当たり、小澤君がそれを合わせ決めました。ゴール前に詰める小澤君の持ち味が出た場面です。

後半も南の攻勢は続き、3 分にはコーナーキックから富山君を経て荒引君が決め、その 3 分後には佐藤君が、ドリブルシュートを決めました。

GK を務めた渡辺君はハンドの反則でフリーキックを与えてしまいましたが、反応よくボールに飛びつき、ゴールを許しませんでした。失敗を見事に取り返しましたね。

コーティングでは、矢野君の声が大きく出ていました。



赤チーム白チームともそれぞれ
1勝1敗で次に進めませんでした
が、出場時間が沢山あり良い
経験ができたと思います。その
選手の持っている意外な一面も
見ることが出来ました。

b y 小松コーチ

このあいだはお手紙有り難うございました。

次の試合では、代表がいつも言っている、コーティングとアジリティで勝てるようにします。6月にある拓大杯は優勝できるよう GAMB A ります。できればミッドとしても使ってください。これからもさわやか杯で中央大会に出られるように GAMB A っていきます。 6年 T君

いつもお世話になっております。

全日本少年サッカー大会は、私たちも子ども達の戦いに身体が震えるような素晴らしい感動を受けました。子ども達の成長に目を見張るものがありました。

これも代表並びにコーチの皆様の日頃のご指導のおかげです。この大会での気持ちを大切に「さわやか杯」に向けて GAMB A ってくださいと思います。

これからの子ども達の更なる飛躍に期待しています。今後ともよろしくお願ひいたします。 保護者

○全日本 12 B 予選の後、子ども達に手紙を書きました。返事をくれた子ども、くださった保護者の方がいます。嬉しいです。有り難うございました。 矢上